

# AVR Attiny2313

## Attiny2313+トランジスタアレイ

メカトロ&エレクトロパーツ

# デジット

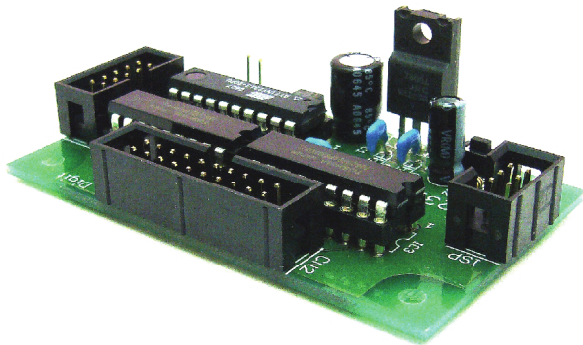
Digit

〒556-0005大阪市浪速区日本橋4-6-7

TEL(06)6644-4555 FAX(06)6644-1744

年中無休(但しお盆、年末年始を除く)

営業時間: AM11:00~PM8:00



ATTINY2313汎用基板にトランジスタアレイを搭載したバージョンの汎用基板です。

### 部品リスト

部品名	値/型番	個数	シルク番号	備考
1 基板	2313LED16	1		
2 AVRマイコン	ATTINY2313-20PU	1	IC1	
3 トランジスタアレイ	62083AP	2	IC3,IC4	
4 三端子レギュレータ	7805(78M05)	1	IC2	
5 ダイオードブリッジ	YB4	1	D1	
6 積層セラミックコンデンサ	50V 0.1uF	3	C3,C4,C5	104
7 電解コンデンサ	25V 220uF	1	C1	
8 電解コンデンサ	10V 100uF	1	C2	
9 小型カーボン抵抗	1/4W 10kΩ	1	R1	茶黒橙金
10 タクトスイッチ	PT6301A-2	1	SW	
11 BOXプラグ(ISP)	6ピン	1	CN1	実装書き込み
12 BOXプラグ	20ピン	1	CN2	
13 BOXプラグ	10ピン	1	CN3	
14 ヘッダーピン	2ピン	1	V_IN	
15 ICソケット	20ピン	1	IC1	
16 ICソケット	18ピン	2	IC3,IC4	

### 概要

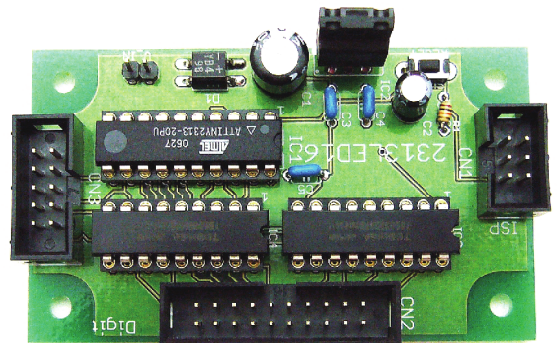
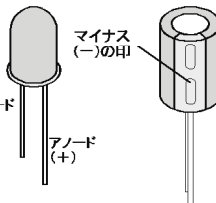
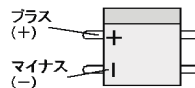
AVRライターから Attiny2313のDIPタイプを書き込み、各ユニットに取り付ける汎用基板です。  
LCDやLED、各種メカトロに応用できます。

### 仕様

ATMEL AVR ATTIN2313は、高性能CPUです。実装書き換え可能なフラッシュメモリ 2Kバイト、SRAM 128バイト、EEPROM 128バイト、の8ビットマイコンです。

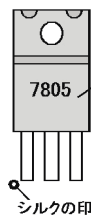
### ATTINY2313の特徴:

- 123命令
- 汎用レジスタ
- フラッシュメモリ
- EEPROM
- SRAM
- ロック機能
- 8ビットタイマ/カウンタ
- 16ビットタイマ/カウンタ
- 4つのPWM出力
- アナログ比較器
- ウォッチドッグタイマ
- 多用途シリアルインターフェイス(USI)
- USART
- デバッグWIRE内蔵デバッグ機能
- 実装書き込み
- 割り込み
- 低消費動作
- 電源ON/リセット
- 低電圧検出器(BOD)
- 校正付き内蔵RC発信機
- 設定可能なI/O



### 注意点:

1. パーツには極性が有りますので、+と-を間違いなくハンダ付けして下さい。
2. ICとBOXプラグも方向が有りますので、間違いなくハンダ付けして下さい。



シルクの印

表面

カソード (-)

7805

アノード (+)

マイナ (-)の印

プラス (+)

マイナス (-)

注意:

1. パーツには極性が有りますので、+と-を間違いなくハンダ付けして下さい。

2. ICとBOXプラグも方向が有りますので、間違いなくハンダ付けして下さい。

IC,ICソケット

TD62083AP

IC3 18ピン

BOXプラグ

CN2 20ピン

IC,ICソケット

TD62083AP

IC4 18ピン

BOXプラグL型

CN3 10ピン

IC,ICソケット

ATTINY2313

IC1 20ピン

ピンヘッダ

V\_IN 2ピン

ダイオードブリッジ

D1

電解コンデンサ

C1 220μF

三端子レギュレータ

IC2 7805

積層セラミックコンデンサ

C3,C4,C5 0.1μF

カーボン抵抗

R1 10kΩ

電解コンデンサ

C2 100μF

タクトスイッチ

SW

ISPプログラム用コネクタ

(実装書き込み)

BOXプラグ

CN1 6ピン

1番ピンの印

1番ピンの印

1番ピンの印

1番ピンの印

1番ピンの印

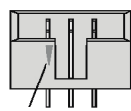
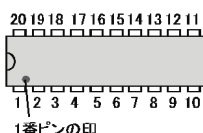
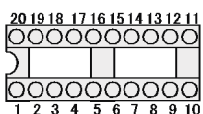
1番ピンの印

1番ピンの印

1番ピンの印

1番ピンの印

1番ピンの印



1番ピンの印

1番ピンの印

1番ピンの印

1番ピンの印

1番ピンの印

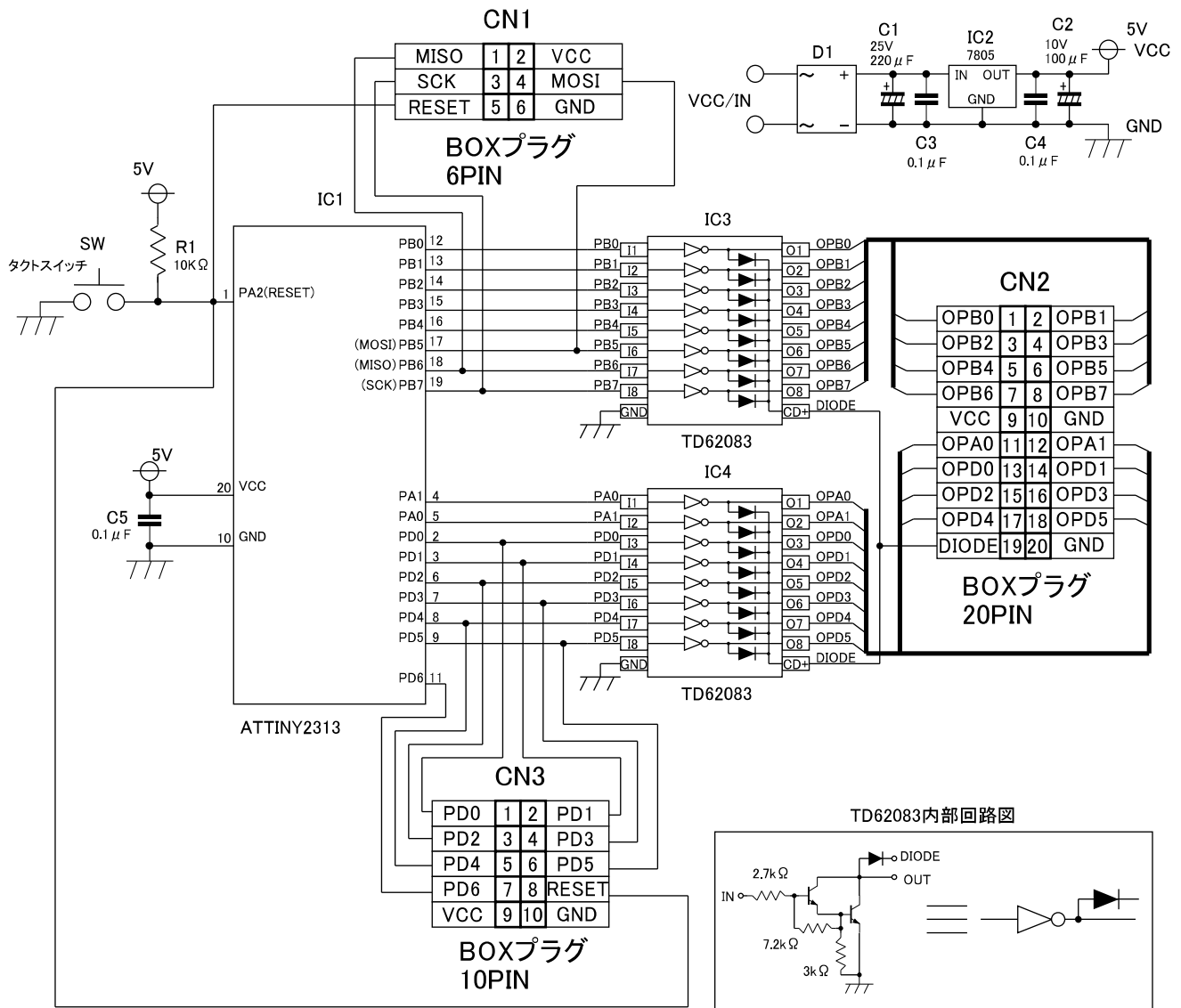
1番ピンの印

1番ピンの印

1番ピンの印

1番ピンの印

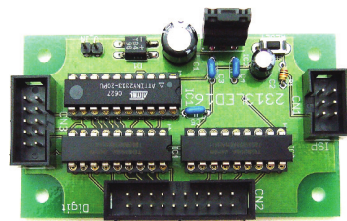
# 回路図



## 参考:

開発にはATMEL(アトメル)社のAVRスタジオをダウンロードして使って下さい。  
書き込みにはデジットオリジナルのUSBタイプのAVRライター(¥2100-'07/9月現在)が使えます。  
また、AVR TINY2313を使ったアプリケーションプログラムを公開する予定です。

アトメル社のホームページ:  
<http://www.atmel.com/avr>



説明書編集者からのお願い:  
間違い、解り難い所があれば、デジットスタッフに  
どんどん申し出てください。  
この説明書は予告無しで変更する事があります。